

# 会議報告書

令和3年5月16日

部会	記念事業部会	部会長	石嶋政博
----	--------	-----	------

## (1) 概要

議題	「(仮称) 峰高エリア 100」の整備内容に関する学校との面談協議
日時	令和3年5月11日 午後0時30分～午後2時
場所	峰山高校第1会議室(本館1階)
出席者	石嶋・田崎 峰山高校松下事務長

## (2) 会議内容

・4/30に松下事務長から電話連絡により、同窓会の寄付(家庭経営室の整備)に関して府教委担当との事前協議結果として、改修(内装を変更整備)整備は不可との回答についての詳細協議の面談<面談の主旨>

高校生とのWSで整備内容の検討を行う上で、府教委の承認は必須であることから回答主旨を十分理解して臨むための面談

峰山高校側が同窓会事業内容に十分理解をしていただいて、府教委との調整が必要なので今後とも情報共有する必要がある

## (3) 意見交換内容

○松下事務長から、府教委担当者との「寄付行為」の事前の事前協議を口頭で行った報告内容

- ・改修工事(修繕・壁・天井の塗り替え等も含む)については、今日までどの学校やどんな事情であっても寄付承認はしていない。
- ・エアコン(原則多目的利用の部屋)と照明器具は承認可能
- ・机・椅子(会議室用多目的利用の机・椅子)は承認可能
- ・寄付内容は出来るだけ物品での寄付をお願いしたい
- ・エアコン・照明器具は、設置場所・電気量等の確認が事前に必要なので具体的な場所や工事内容の見積額の事前確認を行いたい(どの程度のエアコンが設置可能か早めの調整を)
- ・口頭調整ではなく文書など事前調整後の正式承認の事務手続きが必要

○内装改修を想定して検討してきた経過があり、生徒からもその思いが挙がってきた。府教委の内装改修の不承認は絶対動かないのか →→口頭で事前の事前協議であるが承認の可能性はない。

○同窓会の100周年事業として、家庭経営室の授業利用や在校生の高校生活での憩いの場であり生徒の自主運営、同窓生との交流会など将来峰高にとっての整備であることが伝わっているのか →→事務長自身から十分に伝えているが、寄付内容について校舎改修の前例はなく承認は不可

○机・椅子などでは部屋の印象などの変更は困難では →→多目的利用の机や椅子で対応が可能では。あくまでも物品としての寄付を検討いただきたい

○物品には、カーテンやブラインド・パーテーションなど移動できるものがある →→物品として寄付いただくことで、利活用の目的などに応じた模様替えなどが可能となるのでは

いることから学校予算で設置は困難であるが、夏場の生徒利用を考えると必要なものと思ってい

○事務長より、生徒とのWSについてコロナ禍の影響もあって学校事業が2学期以降に集中するなど生徒の学校生活に影響が出ることやコロナ感染の心配もあるので7月末をめどに終了することを目指していただき、整備内容の最終案を今秋には提示してほしい

→→ROOTSスタッフと高校生のWSの協議など今後はより以上に情報共有を図ることとしたい  
また、高校生の参加協議の日程などは決まり次第、事業部会としてお知らせすることとする

※松下事務長さんとの情報共有には、井上先生を窓口でメール交換で行うこととする。

整備内容のパス画案などを今秋9月頃には目途をたてて、府教委との調整協議を目標とする

## (4) 備考